

## ホームページ掲載内容

### 同意の取得について（観察研究の場合）：

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日）第12の1（2）イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

### 研究課題名：

HIV 患者の医療費に影響を及ぼす因子の解析

### 研究責任者：

乾 啓洋

### 研究分担者：

内藤 俊夫、福島 真一

### 研究の意義と目的：

本研究の目的は、HIV 感染者さんにおける医療費について調査し、年齢や合併症の発症といった因子が医療費にどのような影響を及ぼすか検討することです。HIV 治療においては医学の発展により、HIV 感染者さんの生命予後が飛躍的に改善しました。しかし同時に患者さんの加齢に伴う様々な合併症や、抗 HIV 治療薬の長期投与に伴う合併症などが課題になっています。HIV 治療を受けている患者さんの年齢について調査した海外の研究では、HIV 患者全体に占める高齢患者さんの割合が増加しており、高齢患者さんにおいて医療費がより多くかかっていると報告しているものもあります。

本邦において HIV 治療における医療費の検討は十分になされていません。

そこで本研究では年齢や合併症が HIV 患者の医療費にどのような影響を及ぼしているのかを解析し、医療費の増大要因について検討することを目的としています。HIV 治療やその合併症に伴う医療費の動向を明らかにすることは、患者さんへの適切な医療支援を行っていく上で重要な知見になると考えられます。

### 観察研究の方法と対象：

本研究の対象となる患者さんは、HIV 感染症の方で、西暦 2014 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 12 月 31 日の間に総合診療科で通院または入院していた方です。

利用させていただくカルテ情報は下記です。

性別、年齢、合併症、治療薬、血液検査項目（CD4 陽性リンパ球数、HIV-RNA 量、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂

肪、空腹時血糖、HbA1c、HBsAg、HCV-Ab、TPHA)、医療費とその内訳、受診回数、入院回数および日数

**研究解析期間：**

西暦 2015 年 8 月 1 日 ～ 西暦 2022 年 3 月 31 日

**被験者の保護：**

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日）に従って本研究を実施します。

**個人情報保護：**

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

**利益相反について：**

本研究は、総合診療科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任者および分担者には開示すべき利益相反はありません。

**お問い合わせ先：**

順天堂大学医学部附属順天堂医院

総合診療科

電話：03-3813-3111（内線）3702

研究担当者：乾 啓洋